

報道資料

令和5年2月16日

1 件 名	YCAMシネマ／マニィ大橋(映画コメンテーター)トークイベント マニィ大橋トークイベント(凧の島)
2 日 時	2023年2月23日(木・祝)12:25～
3 場 所	山口情報芸術センター[YCAM]スタジオC
4 内 容	<p>映画コメンテーター・マニィ大橋によるトークイベント開催！</p> <p>YCAMでは、2月8日から山口県で撮影された「凧の島」を上映します。この度、本作の上映に関連して、山口県在住の映画コメンテーター、マニィ大橋によるトークイベントを開催します。 ※上映作品など詳細や上映時間についてはYCAMのウェブサイトや上映スケジュールをご確認ください。</p> <p>▶ マニィ大橋 (まにい・おおはし) プロフィール</p> <p>1964年山口市生まれ。本名・大橋広宣。大学卒業後、地方紙記者を経て2005年よりフリーのライター、ディレクターとして活動。2009年より映画コメンテーター「マニィ大橋」として県内を中心にテレビ、ラジオ等で映画の紹介・解説を始める。2009年から周南市で開催している「周南『絆』映画祭」では実行委員長を務める。映画製作にも関わり、主な作品に特別協力として企画の発端に携わり、山口ロケ担当を務めた「百円の恋」(2014年／武正晴監督)、プロデューサーを務めた「恋」(2014年／長澤雅彦監督)、脚本を務めた「くだまつの三姉妹」(2019年／長澤雅彦監督)など。最新作はストーリー／脚本協力などを務めた「凧の島」(長澤雅彦監督／2022年)。また発達障害当事者・いじめサバイバーの立場から、全国の学校等で講演活動を行い「発達障害」の正しい理解を広める活動に取り組んでいる。下松市在住。</p> <p>▶ 上映作品『凧の島』</p> <p>小学4年生の凧は両親の離婚で、母の故郷である山口県の小さな島に引っ越してくる。明るく振る舞う凧だが、父が母に暴力を振るう姿がトラウマになっていた。小さな島で暮らす少女が島民との温かい交流を通して成長していく姿を描いたヒューマンドラマ。</p> <p>2022年／日本／107分／配給：スールキートス</p> <p>監督・脚本・編集：長澤雅彦 音楽：Kitri</p> <p>出演：新津ちせ、島崎遥香、結木滉星、加藤ローサ、徳井義実、嶋田久作、木野花</p>  <p style="text-align: center;">是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (担当：渡邊) TEL：083-901-2222 / press@ycam.jp

